



川中だより

令和6年4月26日（金）発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第1号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

令和6年度がスタートしました。

昨年に引き続き校長を務めます清水謙一です。よろしくお願いします。令和6年度は新入生31名が新たに加わり、全校生徒74名で新しい川東中学校がスタートしました。

また、入学式としては4年ぶりに来賓の皆様をお招きし、地域や保護者の皆様、在校生、教職員で新入生を迎える式を行えたことに、感謝の気持ちでいっぱいであり、ご参列いただきましたすべての皆様に深くお礼申し上げます。

令和6年度のスタートに当たり、入学式の式辞で、生徒に対し、この1年間大切にしてほしいこととして、以下のことを話しました。

中学校の三年間は、あっという間に過ぎてしまいます。何も考えずに、ただ毎日を過ごしてしまうと、何もできないまま終わってしまいます。

私は、生徒一人一人が、この三年間という短い期間を充実し、楽しいものにしてほしいと強く願っています。そのために、みなさんに大切にしてほしいことが二つあります。

それは「目標をもつこと」と「挑戦すること」です。

学習、学校行事、部活動など、中学校にはいろいろな教育活動があります。その一つ一つに「自分はこうしたい」「自分はこうなりたい」という具体的な目標をもつことが大切です。目標が具体的であればあるほど、やる気がアップします。やる気をもって取り組めば、結果も付いてきます。

そして、その目標達成に向けて、どんなことに対しても、どんどん挑戦してほしいと思います。時に、その挑戦がうまくいかず失敗することもあります。しかし、失敗を恐れるがあまり挑戦しなければ、向上や進歩はありません。成功の反対は「失敗」ではなく、「何もしないこと」であり、失敗は成功へのステップです。成功した時、失敗した時、どんな時でも挑戦している自分自身を認め、より向上できるような努力を積み重ねてほしいと思います。

ただし、苦しい時、悩んでいる時など自分一人では解決できない場面もあるかもしれません。そんな時は、遠慮しないで誰かに相談してください。いつも皆さんを応援してくれている家族でもいいです。また、後ろに座っている先輩方や学校の先生など、いろいろな人たちが皆さんを応援しています。きっと、大きな力になってくれると思います。そして、川東中学校の全員でその苦難を乗り越え、皆さんの中学校での未来を一緒に光り輝くものにしていきましょう。

昨年度は、感染症の5類移行を受け、感染症に配慮しながらも教育活動全般の幅を広げ、地域や保護者の皆様にも多くの協力を得ながら学校を一步前進していくことができました。そして、いろいろな活動を通し、改めて地域や保護者の皆様の川東中学校に対する温かな、優しい思いを感じる事ができた1年でもありました。今年度も、さらに前進すべく職員一同精進してまいります。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願いします。